

# 【家庭教育支援チーム】

## (1)活動主体(チーム)について

①チーム名 (呼称)	生駒市家庭教育支援チーム (呼称:「たけのこ」) URL: <u>l-learning@city.ikoma.lg.jp</u>
②活動拠点	市内生涯学習施設及び市内小学校・幼稚園等
③活動範囲	生駒市内全域
④組織体制	<u>18人</u> 統括コーディネーター1人、元教員2人、民生・児童委員2人、自治会1人 PTA役員2人、NPO支援団体関係者5人、その他5人
⑤活動開始年度	<u>平成30年度</u>
⑥問合せ先	(部署・氏名等) 生駒市教育委員会事務局 生涯学習課 (TEL) 0743-74-1111(内線648) (E-mail) l-learning@city.ikoma.lg.jp

## (2)活動内容について

①活動形態 (複数チェック可能)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■保護者等への学びの場の提供</li> <li>■保護者等への地域の居場所づくり</li> <li><input type="checkbox"/>アウトリーチ型家庭教育支援(※保護者の居場所に出向いて届ける支援)</li> <li> <input checked="" type="checkbox"/> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/>自宅に届ける支援(情報提供、相談対応等)</li> <li><input type="checkbox"/>保育所・幼稚園・学校等に届ける支援(情報提供、相談対応等)</li> <li><input type="checkbox"/>その他の保護者に届ける支援(情報提供、相談対応等)</li> </ul> </li> <li>■その他(ホームページでの子育て支援に関する情報提供)</li> </ul>
②活動対象 (複数チェック可能)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■乳幼児 ■小学生(低学年) ■小学生(中学年) ■小学生(高学年)</li> <li><input type="checkbox"/>中学生 <input type="checkbox"/>高校生以上</li> </ul> <p style="text-align: right;">の子どもを持つ保護者に対する活動を実施</p>

### ③活動内容

#### 【令和元年度・2年度の活動内容】

子育て経験豊富な市民、元教員やPTA役員等がそれぞれの特技を活かしながら、子どもや保護者のつながりの場や子育てについて相談できる場を提供する取組等を実施している。

#### ○ふれ愛・交流イベントの開催

市内幼稚園・小学校、生涯学習施設で、子どもが遊びや工作、読み聞かせ等を通じて仲間や地域の人とふれあえるイベントを開催した。

令和元年度 3回開催

#### ○子育て講話・相談の場の設定

・「たけのこカフェ」開催 上記イベントの中で、保護者と「たけのこ」メンバーがお茶を飲みながら、子育てに関する話題について交流した。

・「食育についての講話」実施

「たけのこ」メンバーが次年度入園予定児の保護者を対象に実施した。

#### ○チーム内研修の実施

支援チームのメンバーが、保護者や子どもとの接し方を学んだり、先進地を視察したりして、子育て支援についての資質・能力の育成を図った。

・先進地視察 R2.2.6 12名参加

和歌山県橋本市家庭教育支援チーム「ヘスティア」を視察研修

・ファシリテーション研修 R2.12.20 14名参加

講演会 講師：津村薫氏（フェリアン副所長）

#### ○定例会議の開催

月1回程度、定例会議を開催し、事業計画や準備等について協議した。

令和元年度 8回開催

令和2年度 5回開催（R2.12現在）

#### ○生駒市家庭教育支援チーム「たけのこ」の広報活動

ホームページやリーフレットにより、「たけのこ」の活動内容やイベント等の開催等の情報を広く周知している。

・「たけのこ」ホームページ公開 R1.11

・『たけのこ通信』発行 R2.5 R2.6 R2.11 3回発行

・リーフレットの作成配布・配架 R2.9 市内園児・児童、生涯学習施設

<p><b>④活動の成果</b> (活動実績がある 場合)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ふれ愛・交流イベントでは、工作やゲームなどを楽しみ、親子のふれあいや友達、地域の方との交流も広がって楽しく過ごせたとの意見が多く見られた。地域の民生・児童委員の方などがカレー作りを行ったり、囲碁クラブの方が子ども囲碁教室を開いたりと子どもや保護者とふれあうことができた。</li> <li>・「たけのこカフェ」では、お茶を飲みながら気軽に普段の思いを出し合うことができ、保護者同士の顔つなぎや仲間意識を引き出すことができた。さらに本音が出せる環境づくりを目指したい。</li> <li>・ホームページ開設や『たけのこ通信』でイベント情報や子育てに役立つ情報を提供するとともに、「たけのこ」の活動を広く市民に知っていただくことが少しずつできてきている。</li> <li>・「たけのこ」のメンバーがイベント開催等の活動を通じて、成果を実感し子育て支援に対する意欲の高まりが見られるようになった。また、先進地視察やファシリテーション研修にも積極的に参加し、子育て支援に対する自己の資質能力の向上を目指すようになった。</li> </ul> <p>さらに、地域に根ざした市民による子育て支援を進めていきたい。</p>
<p><b>⑤活動財源</b> (複数チェック可能)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li><input checked="" type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(事業名：「学校・家庭・地域連携協力推進事業」)</li> <li><input type="checkbox"/> 文部科学省委託事業(事業名： )</li> <li><input type="checkbox"/> 厚生労働省事業(事業名： )</li> <li><input type="checkbox"/> 地方公共団体単独事業として実施</li> <li><input type="checkbox"/> 特段の予算措置はない(自主的に活動を実施)</li> <li><input type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施 ( )</li> </ul>